

2003年度 月例会「長期予報と大気大循環」講演開催の案内

本誌5月号(第50巻第5号)でもお知らせした通り、
標記月例会を開催致します。このたび、月例会の講演
者及び講演題目が決まりましたので、お知らせいたし
ます。

メインテーマ：モンスーンとその予測可能性
日 時：2003年11月4日(火)13：30～17：00
場 所：気象庁大会議室(旧第1会議室：5F)

1. 田中昌太郎(気象庁気候情報課)
「今年の夏のアジアモンスーンについて」
2. 小坂洋介(東京大学大学院理学研究科)
「PJパターンの発生メカニズムに関する研究」
3. 安富奈津子・木本昌秀
(東京大学気候システム研究センター)
「夏季アジアモンスーン域の主要変動モード」
4. 川村隆一(富山大学理学部)

「夏季アジアモンスーンの年々変動-ENSOとモ
ンスーンの関係再考-」

5. 楠 昌司・松丸圭一・仲江川敏之・谷貝 勇・
荒川 理(気象庁気象研究所)
「大気大循環モデルmj98による気候再現実験に現
れた夏のモンスーン」
6. 井上 誠(*1)・上野 孝(*2)・山川修治(*3)
(*1)日本大学大学院総合基礎科学研究科
(*2)㈱アルファシステムズ, (*3)日本大学理学部
「成層圏QBOとチベット高気圧, モンスーンとの
関係」

問い合わせ先：

気象庁気候情報課内 LFグループ事務局
事務局担当 竹内綾子
Tel/Fax：03-3211-8406(自動切換え)
e-mail：lfd_clim@hq.kishou.go.jp

≡≡≡支部だより≡≡≡

北海道支部「気象講演会」開催のお知らせ

日 時：平成15年10月24日(金)13時30分～17時00分
場 所：旭川市民文化会館 小ホール
(旭川市7条通9丁目)

入場料：無 料

テーマ：「旭川市周辺の自然災害と気象」
～黄砂, 火山噴火, 気象災害に関する最近の
話題～

講師及び講演題目：

- ①「道北地方で観測された黄砂粒子について」
櫻井兼市 道都大学経営学部教授
(北海道教育大学名誉教授)
- ②「北海道の活火山：噴火予測はどこまで可能か」
宇井忠英 北海道大学大学院理学研究科教授

③「上川・留萌地方の大雨について」

加賀俊博 旭川地方気象台予報官

主 催：(社)日本気象学会北海道支部

共 催：旭川地方気象台

後 援：旭川市, 旭川市教育委員会, NHK 旭川放送
局, 北海道新聞旭川支社, 日本気象協会旭川
支店

問合せ先：〒060-0002

札幌市中央区北2条西18丁目
札幌管区気象台技術部気候・調査課内
日本気象学会北海道支部事務局
Tel：011-611-6147, Fax：011-611-3206